

市長（山田憲昭君）

現行の基本方針を適用するののかとの御質問であります。

私の基本姿勢である市民との対話と参加を推進するに当たっては、より多くの市民の皆さんが幅広く市政に参画し、御提言をいただくことは、極めて重要なことと考えており、地方分権社会の進展、男女共同参画社会の中で、女性委員や公募委員の参加促進を図っているところであります。

一方で、委員の硬直化による審議会の形骸化や、新しい意見が出にくい環境になることなども考えられることから、適切な時期に新たな委員の入れかえのためには、選任に当たって、任期や在任年数、年齢などについて、ある程度の選考基準は必要であるというふうに考えております。

このようなことから、この基本方針を一つの目安として運用しているところでありますが、今後は、活発な議論が交わされ、実のある審議会となるよう、委員の選任に当たっては、適切な人選ができるよう、ある程度弾力的な運用も必要ではないかと考えております。

以上であります。